

万博記念公園 自然文化園・日本庭園

50年かけて育てた森の中で いろいろな自然を楽しみましょう



万博公園のシンボル太陽の塔



自然観察学習館



ソラード(森の空中観察路)と上からの眺め



昔の姿をとどめる竹林

竹林や雑木林だった千里丘陵を伐採して、1970年に万国博覧会が開催されました。その跡地はほとんど砂漠のような裸地でしたが、多くの樹木を植え、手入れをしながら自然の森にする計画が実行されました。特に珍しいものではなく大阪周辺に自生している樹種を選んで計画的に植栽しました。そして50数年がたち、今では木々は大きく育ち、キツネやタヌキ、野鳥や昆虫、カエルやイモリ、川魚なども棲むようになり、半世紀を経て一つの生態系として成長しつつあります。都会の真ん中でも時間をかけて保全すれば自然は回復力を持っているという実証実験の成功例です。

万博記念公園には、太陽の塔・国立民族学博物館のほか新たな施設や遊具なども整備されて、多くの来場者が訪れています。今回、子ども情報研究センターの自然教室では、主に自然文化園と日本庭園を訪ねます。遊びながら学び、憩いを感じ取れる場ですので、ゆっくり楽しみましょう。

日 時：2024年4月28日(日)10時～12時

※解散後は自由にお昼を食べたり、

遊んでいただけます。

場 所：万博記念公園

「大阪モノレール」万博記念公園駅 下車

集 合：右地図「中央口」前

入園料：おとな 260円・小中学生 80円

参加費：一般 1,000円（個人会員 500円）18歳以下は無料 ※保険代含む

※入園料は各自、お買い求めください。参加費は当日集めます。

内 容：公園内をめぐりながら、自然にふれ、そのようすについて交歓する。

講 師：森山康浩（子ども情報研究センター）

持ち物：歩きやすい靴・帽子・筆記用具・メモ帳・水筒・おやつ・レジ袋

レジャーシート・雨具（必要と思うとき）※荷物はリュック1つにまとめると便利

申込み：先着 30人 ★4/22(月)まで

※裏面の参加申込書を子ども情報研究センターまでFAX又はメールください。

その他：詳細は改めて後日(4/24頃)、参加者にお知らせします。



◆お申し込み・お問い合わせは、子ども情報研究センター事務局まで

552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル5階

TEL：06-4708-7087 FAX：06-4394-8501 E-mail：info@kojoken.jp